

〈解答〉

- ① 1 (1) ウ (2) イ (3) 2日午後6時 (完答) (4) エ
2 〔例〕先進工業国への輸出量の方が多い

配点 各2点 10点満点

〈解説〉

- ① 1 (1) 南アメリカには、もともと先住民が住んでいたが、16世紀になると、スペイン人やポルトガル人などのラテン系の白人が侵入してきて支配した。先住民はインディオと呼ばれ、先住民との混血であるメスチソが増えた。メキシコやチリ、コロンビアなどでは、メスチソの割合が多い。アのヒスパニックは、メキシコや西インド諸島などの国々からアメリカ合衆国に移り住んできた、スペイン語を話す移民とその子孫である。イのマオリは、ニュージーランドの先住民、エのアボリジニは、オーストラリアの先住民である。
- (2) 1図の緯線は10度間隔で引かれている。緯度0度の赤道が、エクアドル、コロンビア、ブラジルを通る。
- (3) 経度差は $135度 + 75度 = 210度$ である。経度差15度で1時間の時差が生じるので、時差は $210度 \div 15度 = 14時間$ である。日付変更線の西側から1日が始まるので、東京が7月3日午前8時のとき、Aの都市は、東京より14時間遅い、7月2日午後6時となる。
- (4) アはかんきつ類の作物で、それより標高が高くなると、とうもろこしや小麦が栽培され、さらに高くなると低温でも育つじゃがいもが栽培されている。標高が4000mを超える地域では作物は育たず、寒さに強いリャマやアルパカなどの家畜を放牧している。
- 2 アフリカの工業の発達は十分でないため、資源の多くは自国で利用されることはなく、輸出されている。そのため、豊富な資源があっても人々の生活の向上にはつなげられていない。